

もりぐち 市議会だより

2023

5



議場(別館2階)の演壇に登壇するもり吉

2月定例会を開催

- ・令和5年度当初予算を可決
総額1,003億2,720万9千円

もくじ

- 審議概要・・・・・・・・・・ 2～4
- 一般質問等・・・・・・・・・・ 4～7
- 採決結果一覧等・・・・・・・・ 7～8

2月定例会について

2月15日から3月22日までの36日間の会期で開催しました。
この定例会では、令和5年度の各会計予算や市立認定こども園条例の改正などの議案41件、人事案件1件、選任1件、議員提出議案1件をそれぞれ審議しました。また、5人の議員が一般質問を行いました。

予算

令和5年度一般会計予算

予算総額 681億円

〈主な施策〉

- 小規模保育事業を実施している事業所の移転及び中部エリアで小学校就学児童までを対象とする新たな病児保育事業の実施に伴う整備に対し一部を助成する費用(3千121万8千円)
- 八雲中学校区への義務教育学校設置に向け、新校舎の設計などを行う費用 (2億1千892万9千円)
- 庭窪コミュニティセンター整備に向け、実施設計などを行う費用 (2億5千232万円)
- 南部地域防災センターの整備に向け、錦コミュニティセンターの解体を行う費用 (1億5千565万円)

- 世木公園及び西三荘ゆとり道を魅力とにぎわいある公園として再整備する費用 (5億6千250万円)
- 一時避難場所として位置付けられている日吉公園の老朽化対策及び防災機能強化を図るため整備する費用 (1億5千90万円)



日吉公園リニューアル予定図

〈主な審議経過〉

○民間保育士緊急確保支援事業について

令和5年度で終了予定とのことだが、この事業は保育人材確保の観点から有効な方策の一つと考えられ、市としても継続的な支援を検討すること。

○送迎バス安全装置設置補助事業について
認定こども園などが所有している通園バスに、国のガイドラインに適合したプザーなどの安全装置を各事業者が設置するが、事業実施に当たっては、安全装置が設置された場合でもバス降車時の目視での確認を徹底することはもちろんのこと、市として定期的な施設への立入調査や現場指導を行うなど、引き続き安全管理に努めること。

○学校・家庭間におけるデジタル連絡ツールについて
令和4年度に試行導入し、保護者や学校の負担軽減に繋がっているという意見がある一方、未だ導入に至っていない学校もあることから、教育委員会として引き続き保護者への丁寧な説明を心がけ、学校とも連携を図りながら、全校での実施に向けて取り組むこと。

○庭窪コミュニティセンターなどの解体工事について
今後、解体が予定されている庭窪コミュニティセンターやクリーンセンター旧第4号炉焼却施設については、

工事期間中の安全確保や振動などの対策をはじめ、周辺住民への丁寧な説明や対応はもちろんのこと、施工業者と連携し、過去の解体工事の経験を踏まえ進めること。



庭窪コミュニティセンター
新築予定図

○防犯カメラについて
平成28年に市内全域に約1千台を設置して以降、刑法犯認知件数が減少していることから、犯罪抑止に一定の効果が見込め、新年度に機器の更新を迎えるに当たり、台数増加や機能性向上が予定されていることから、設置場所の選定の際は警察と綿密に協議を重ね、町会などを通じた丁寧な説明や地域住民の意向などにも配慮し、安全・安心なまちづくりや地域の防犯意識向上に寄与するよう取り組むこと。

○市立図書館について

令和2年の開館以降、さまざまな世代から親しまれ利用されているが、自習室については利用希望者が多く、休日には満席となるなど利用者ニーズが高い状況である。引き続き指定管理者と連携し、利用実態を的確に把握することはもちろんのこと、例えば会議室等を一時的に自習室として開放するなど、誰もが利用しやすい施設となるよう検討を重ねること。



市立図書館の自習室

○市の魅力発信について

昨年に続き庁舎内でのコンサートなどを予定しているが、その効果などを検証し、より良いものとなるよう努めるとともにアフターコロナを見据え、にぎわいの創出や交流人口の増加につながる魅力発信方法を検討すること。もりぐち夢・未来大使については、

現在4名の著名人を任命し

市のPRに協力いただいているが、今後活動機会を広げるとともに、より幅広い分野から人材の発掘、確保に努めること。



昨年12月の議場でのコンサートの様子

○守口市駅北側エリアリノベーションについて

エリアの価値向上に向けては行政と市民、事業者など多様な主体が連携しての事業推進が重要であることから、まちづくりの機運醸成に向け、市民などへの情報提供や意見交換を継続的に実施し、まちの将来像を共有できるように取り組むこと。

○公園整備について

設備などの検討にあたっては地域の意見の反映や今後の維持管理にも配慮し、一時避難場所に指定されている公園はその役割も踏まえ、災害時に備え防災機能の充実に取り組むこと。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

条例

もりぐち児童クラブ事業

入会児童室運営事業者

プロポーザル選定委員会条例

〈議案内容〉

令和元年度から業務委託している、もりぐち児童クラブ事業入会児童室の運営について、現行の事業者との契約が令和5年度末で終了し、新たな事業者を選定する必要があるため、外部の有識者などで構成する、もりぐち児童クラブ事業入会児童室運営事業者プロポーザル選定委員会を設置するものです。

〈審議経過〉

事業者の選定に当たっては、事業の効果検証を行った上で、利用者などへのアンケート結果を踏まえるなど、円滑な事業実施や利用者の利便性向上に繋げること。また、利用者からの問合せに対しては、市としても真摯に耳を傾け、利用者目線に立つてきめ細かく対応することなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

市立認定こども園条例及び

附属機関条例の一部改正

〈議案内容〉

今後の公民連携による受入方策などについて、子ども・子育て会議に諮問し、市としての方針を取りまとめたことから、これらをふまえ、就学前教育・保育環境のさらなる充実を図り、引継ぎ期間の十分な確保も考慮し、令和7年度から外島認定こども園を民間移管するものです。

〈審議経過〉

認定こども園などでの障害児等の受入れについて、保護者が安心して預けられるよう、引き続き、民間園と連携を図り、市全体の受入体制の構築に取り組むことなどの意見がありました。

〈反対意見〉

外島認定こども園の土地はUR（独立行政法人都市再生機構）から無償で借りており、民間移管後も同じ条件で借り続けられる見通しも立たずに計画だけが先行しているのは不可解であり反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

自転車の安全利用の促進に関する

条例の一部改正

〈議案内容〉

道路交通法の一部を改正する法律が公布され、4月1日から全ての自転車利用者に対し自転車の乗車用ヘルメットの着用が努力義務とされることから改正するものです。

〈審議経過〉

近年、全国的に自転車の事故が社会問題となっており、死亡事故の約6割が頭部の損傷によるものであることから、ヘルメット着用による事故発生時の被害軽減効果を分かりやすく示しながら、警察などと連携し普及・啓発に取り組むことなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



人事

教育委員会教育長(任期3年)

(令和5年4月1日〜令和8年3月31日)



たなか まこと 田中 実 教育長

【略歴】

昭和56年10月 大阪府採用(行政職)

平成25年4月 羽曳野市副市長

(現職出向)

平成27年4月 大阪府住宅まちづくり部

都市空間創造室参事

平成28年4月 大阪府教育庁教育振興室

保健体育課長

令和2年4月 大阪府立病院機構

本部事務局次長

令和4年4月 大阪府教育庁

教職員室長

杉本 悦子

(会派に)

属さない議員)



外島認定こども園について

平成27年に策定した市の計画では、公立園は特別な配慮が必要なものとのセーフティネットとしての役割を果たすとしている。公立園を減らしてこの役割をどうするつもりか。

障がいのある無にかかわらず、公民連携で就学前教育・保育の受入体制を確保してきた。配慮の必要ない子どもが安心して施設を利用できるよう、今後も市全体として受入体制の構築に取り組んでいく。

下島小、八雲小、八雲中学校の義務教育学校化について

問

新設の義務教育学校の場所は、なぜ下島小学校なのか。地域防災計画では避難を必要とする市民を臨時に受け入れることのできる避難所を指定避難所としているが、学校がスパー堤防の上で完成しても、地域全体の堤防整備には長い年月が必要であり、淀川が越水した際に市民は淀川に向かって避難しなければならない。また、堤防の上まで長い坂道を登って避

難するのは高齢者等にとって大変ではないか。

市義務教育学校の整備用地は、3校の中で最も広い下島小学校と国の淀川スパー堤防の計画区域である下島公園の一部も利用することとしており、万一の大災害に備えた地域防災の観点からも、子どもたちと地域住民にとって安全安心の確保に役立つ学校づくりにつなげていく。

学校給食について

給食費については、学校給食法で保護者の負担とされていることを根拠に原則保護者負担としてきたが、自治体の判断で全額補助することを妨げるものではないとの国会答弁などもあり、無償化すべきと考えるがどうか。

答

今般の小学校給食費の臨時無償化については、世界情勢悪化による急激な物価高騰に伴う緊急措置として、国の臨時交付金を活用し、期間を限定して実施している。



甲斐 礼子
(守口新政会)



定住促進のためのまちづくりについて

問

子育て世代の定住に向け、残る大きな課題は生活の基本である住環境にあると考える。若い世代が住み続けられるまちづくりを推進するため、京阪守口市駅前においてホールなど公共施設だけでなくマンションなどの住宅開発も併せた大きなビジョンを示し、賑わいを創出してはどうか。

答

新たなホール構想を具体化する際には、京阪守口市駅南側一帯を視野に入れたブランドデザインを描き、例えば現在の文化センターの敷地を活用した民間集合住宅の誘導を図るなど様々な可能性を追求していく。



問

市では以前からさんあい広場を設置し、高齢者を支える取組が

高齢者福祉について

活発であるが、担い手不足など、今後の活動は一層厳しくなると思われる。元気な高齢者が地域の高齢者を支えている現実も踏まえ、それらの活動に対する支援をさらに強化してはどうか。

答

今後も、地域の方々と丁寧な対話を続け、担い手確保も含め高齢者の方が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるよう、活動の継続に向け、様々な形で支援に努めていく。

障がい福祉について

問

近年、支援の必要な子どもが増加傾向にあるが、サービスの受け皿が整っていないとの指摘もある。支援を受けられない人をゼロにするための児童発達支援の受け皿について、現在の状況と今後の展望はどうか。

答

児童発達支援事業は、現在、市内に22カ所、近隣市にも多くの事業所があり、受け皿としては確保できていると考えるが、より専門的な療育を提供できる体制の充実も重要であることから、旧大久保保育所跡地で療育的ケアが必要な児童の短期入所や療育を行う民間事業者を決定した。今後とも支援が必要な子どもたちのニーズに応じた療育の充実に取り組んでいく。

嶋田 英史

(大阪維新の会
守口市議会議員団)



守口の未来について

問

任期満了前に辞職する考えを表明された西端市長は、この間、徹底した行財政改革を断行するとともに、様々な政策を実現してきた。12年間を振り返り、また未来の守口について思うことをお聞かせ願いたい。

答

市長に就任した平成23年以來、3次にわたる「もりぐち改革ビジョン(案)」を策定し、聖域なき行財政改革を断行した。人件費の大幅な削減、国に先駆けた幼児教育・保育の完全無償化や教育環境の充実に向けた小中学校の統合による義務教育学校を整備、防犯カメラ1千台設置による地域犯罪の大幅減少、防災機能を備えた



公園整備など、市民の皆さんのご理解、ご協力をいただき、数々の施策、市民サービスを実現してきた。これからもすべての市民にとって、守口市の将来都市像「いつまでも住み続けたいまち」の実現への歩みがさらに力強く進んでいくことを期待する。

これからの教育について

問

太田教育長は、令和2年度より教育行政を統括し、教育の充実に取り組んできた。令和時代の教育課題に対し、本市のこれからの教育行政に必要なものは何か、また、本市の子どもたちの良いところと期待できるものについてお聞かせ願いたい。

答

本市の子どもたちは、個性を有し、明るく前向きで、人にやさしく、無限の可能性をもつ、市の大きな資源であると確信している。こうした子どもたちが将来、自分の人生を切り拓き、他者と協働して、本市の課題を解決したり、新しい価値を創造する担い手になってほしいと願っている。このためにも、子どもたちが自分の良さや可能性を認識し、他者を尊重する教育を一層重視するとともに、自ら課題を見つけ、異なる考えを持つ他者と協働し、解決できる能力の育成を、市民の理解も得ながら、関係機関と連携し推進することが重要と考える。

高島 賢
(改革クラブ)



信号機のない横断歩道での

一時停止率向上について

問

信号機のない横断歩道で、歩行者や自転車が自動車に巻き込まれる事故が多く、早急な対策が必要である。自動車ドライバーの運転モラル向上に向けた方策を望むがどうか。また歩行者優先の標識を目立たせるよう警察に要望してもらいたいがどうか。

答

交通事故防止対策として、大阪府警では、歩行者とドライバーが手で合図を行い意思疎通を図る「横断歩道ハンドサイン運動」を実施している。今後、あらゆる啓発の場を通じ、同運動の周知に努めるなど、引き続き警察との連携を密にし、さらなる対策も要望していく。



受動喫煙防止対策について

問

望まない受動喫煙から子どもを守るため、その利用が多い公園

で、利用頻度が高い時間帯などに限定し、試行的に禁煙時間を設けてはどうか。また、地元の協力のもと、受動喫煙防止につながるルール作りをしてはどうか。

答

公園では他の人に迷惑をかけない範囲の喫煙は禁止していないが、マナーを守らない一部の方により安全で快適な公園利用の妨げとなる事例も認識している。各公園の利用実態も踏まえ、地域の皆さんによる喫煙ルールの確立も含め、安全安心で快適に利用できる公園づくりに努めていく。

隠れ待機児童に対する認識について

問

隠れ待機児童について、市として問題と捉え、対策を考えているか。また、当該児童の中には、保育の必要性の高い児童も含まれることから配慮を望むがどうか。

答

令和元年度以降、待機児童ゼロを達成しているものの、施設の利用に至っていない未利用児童数の推移を踏まえると、保育の受け皿のさらなる確保・充実が急務と考える。また、子育て世帯の希望にできるだけ添えるよう、今後ともきめ細やかな利用調整に努めていく。

立住 雅彦
(守口市議会公明党)



母子健康手帳アプリの導入について

問

市の子育て情報をより便利に活用し、適切な支援につなげることができるよう、母子健康手帳アプリを導入してはどうか。

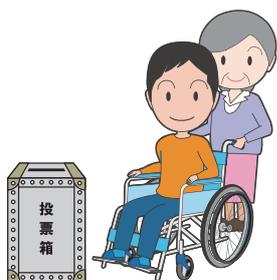
答

母子健康手帳アプリの導入は、現在のスマートフォンの普及状況や行政のデジタル化推進の観点から有効であり、令和4年度後半に開始した妊娠期から出産後における伴走型の相談支援を充実するためにも、導入に向け検討を進めていく。

「選挙支援カード」の導入について

問

障がいのある人、字が書けなくなった高齢者が安心して投票所に足を運ぶ投票しやすくするため、選挙支援カードの導入を検討してはどうか。



答

カードの活用については国からも通知があり、障がいのある方や代筆などの支援が必要な方の対応において効果的と考えられ、本年4月の選挙から導入していく。

民間による空家対策居住支援機構の創設について

問

空家問題は、相続人が遠隔地に住んでいたり高齢であったり、福祉的に権利を擁護することが必要な場合もあり、自己責任による個人の問題に留まらない制度的、社会的な対応が必要な問題である。そこで民間活力により、市を補完する実務能力を備えた、常設の空家対策居住支援機構を公民連携により、創設してはどうか。

答

空家等の適切な管理は、所有者などの責務において自主的に取り組んでいただく必要があることから、市では行政指導を適切に行うとともにセミナーや相談会を実施し管理意識の向上に努めており、引き続き実施していく。また現在、守口市居住支援協議会の設立に向けた準備会が立ち上がっており、今後、同協議会と連携し、居住支援などの一つとして、空家の活用が積極的に図られるよう、その体制を構築していく。

議員別採決結果一覧（7ページからの続き）

〔○〕は賛成、〔×〕は反対、〔欠〕は欠席

事件番号	事 件 名	結 果	公明					自民	未来		維新	改革	新政	無	無								
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長二	江端将哲	福西寿光	梅村正幸	嶋田英史	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	杉本悦子	土江俊幸
議案第 38 号	守口市立認定こども園条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	守口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	守口市立わかさ・わかさぎ園条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	守口市重度障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	守口市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	守口市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	錦コミュニティセンター新築工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	令和4年度守口市一般会計補正予算（第11号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	令和4年度守口市一般会計補正予算（第12号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	令和4年度守口市水道事業会計補正予算（第2号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	令和4年度守口市下水道事業会計補正予算（第3号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	令和4年度守口市一般会計補正予算（第13号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 22 号	もりぐち児童クラブ事業入会児童室運営事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	守口市立認定こども園条例及び守口市附属機関条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	守口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	守口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	守口市立わかたけ園条例を廃止する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 27 号	守口市自転車の安全利用の促進に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	守口市建築基準法施行条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	財産の減額貸付について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	令和5年度守口市一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 31 号	令和5年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号	令和5年度守口市特別会計後期高齢者医療事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 33 号	令和5年度守口市特別会計介護保険事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	令和5年度守口市特別会計公共用地先行取得事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 35 号	令和5年度守口市水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号	令和5年度守口市下水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 41 号	令和5年度守口市一般会計補正予算（第1号）	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

公明＝守口市議会公明党、自民＝自由民主党守口市議会議員団、未来＝守口未来会議、
 維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、改革＝改革クラブ、新政＝守口新政会、無＝会派に属さない議員
 ※会派の表記は令和5年3月22日現在のものです。

選任結果

事件名	結果	議員名
議会運営委員会委員の選任について	選任	嶋田 英史